

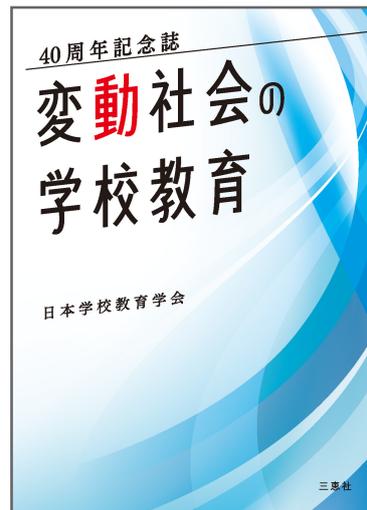
●2025年 8月 発売開始予定

日本学校教育学会 40周年記念誌 変動社会の学校教育

未来を切り拓く教育(実践)研究の挑戦— 伝統と革新が生む新たな学びのビジョン

本書は、今日の学校教育のもつ可能性と課題を多角的にとりあげ、問題の所在や論点、適切な対応と展望について考察するものです。最新の知見と過去の知的蓄積をふまえ、日本学校教育学会の総力をあげて編集いたしました。

学校教育にかかわる教育制度改革、カリキュラムの再構築、教師教育の高度化、民主的学校づくり、国際的動向など、多方面のテーマをとりあげ、理論的実践的に深めるとともに、今後の展望をふくむメッセージをおとどけます。教育研究者・現場教師・教職学生のみならず、市民のみならずにも手にとっていただき、学校教育の今と未来を考える一助にさせていただけると幸いです。



◆目次

- 序章 変動社会の学校教育
- 第1章 学校教育改革の課題と展望
- 第2章 学校教育研究の達成と未成
- 第3章 未来の学校教育—課題と展望
 - 1節 学校制度・教育経営—改革の課題と展望
 - ① こども基本法制定とこども家庭庁の発足、② 学校経営における教育と福祉の連携と課題、③ 子どもの最善の利益とは、④ 「教育機会確保法」と普通教育の実質化 など
 - 2節 カリキュラム・教育方法—改革の課題と展望
 - ① 能力観の転換、② アクティブ・ラーニング下の新しい評価、③ 高校教育課程における教科・科目構造の再編、④ 総合的な学習（探究）の時間の新展開 など
 - 3節 教師教育—改革の課題と展望
 - ① 教職生活のリアル、② 教職をめぐる諸問題、③ 大学における教員養成のこれまでとこれから、④ 教員の養成、免許、採用、研修のシステムの変更 など
 - 4節 民主的学校づくり—公共的空間としての学校
 - ① 子どもにとって心地よい学校空間とは、② 子どもにとっての「居場所」とは？、③ 幼児教育の「場」はどうあるべきか、④ 小中学校で子どもと教師が主体的に学び育つ学校とは など
 - 5節 学校教育研究の国際的展開
 - ① 世界の教育改革の動向、② 国際機関の学校教育への提言、③ 国際化の課題の克服、④ 地球的課題と学校教育、⑤ 学校教育を軸としての国際交流 など
- 終章 未来の学校デザイン

Amazonにて2025年7月末より予約を受付開始

<https://www.amazon.co.jp/dp/4824401054>

▶ 右のQRコードからAmazon販売
サイトへ移動できます。

(販売サイトは2025年7月末より開設予定)



日本学校教育学会 [編]

変動社会の学校教育

420頁程度 / A5版サイズ / ソフトカバー

価格(予価) 3,150円(税別)

ISBN 978-4-8244-0105-2 C1037

発行：株式会社三恵社

TEL 052-915-5211 Fax 052-915-5019